

新型コロナワクチン接種についてのお知らせ

新型コロナワクチンをなぜ受けるの？

人の体の中に新型コロナウイルスが入りこみ仲間が増えると、ねつ、だるさ、せき、息ぐるしさ、頭のいたみ、味覚の変化などがおきて、体の調子が悪くなります。ワクチンを受けると、体の中で新型コロナウイルスとたたかう用意ができるので、ウイルスが体に入っても、体の調子が悪くなりにくくなります。



新型コロナワクチンを受けるときは、どんなことに注意すればいいの？

受ける前	37.5℃以上のねつがあるときや、体の調子が悪いときは、ワクチンを受けられないで、そのことをおうちの人へ伝えましょう。
受ける時	ワクチンは肩の近くに注射します。 肩を出しやすい服で、受けに行きましょう。
受けた後	<p>◎ワクチンを受けた後、15分以上はすわって様子をみましょう。 (30分様子を見る場合もあります)</p> <p>◎当日はお風呂に入るなど、いつも通りの生活をするのは問題ありませんが、激しい運動はやめましょう。</p> <p>◎ワクチンを受けると、以下の症状が出ることがあります。2~3日で自然とよくなることがわかっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ねつ ○気持ちわるさ ○だるさ ○おなかをこわす ○頭のいたみ ○さむけ

こんな症状が出たら、おうちの人や周りの大人に知らせましょう。

●受けたすぐ後	○体のかゆさ	●受けた日や4日くらいの間	○ねつ ○頭のいたみ ○胸のいたみ ○息ぐるしさ
	○せき		○だるさ ○さむけ ○胸がドキドキした感じ

このワクチンは3週間の間をあけて2回受けてください。



守ってほしい、大切なこと。

ワクチンを早く受けている人や、ワクチンを受けられない理由がある人など、様々な人がいます。ワクチンを受けている、受けていないといった理由で周りの人を悪く言ったり、いじめたりすることは、絶対にあってはなりません。



落水資料B

5~11歳の方・保護者の方へ

補足資料

1・2回目接種用

新型コロナワクチン接種について

この補足資料は、同封の接種の手引きと併せてご確認ください。

接種についてご検討いただき、判断に迷ったときには、かかりつけ医へご相談ください。

予約スケジュール／1・2回目の接種日

※3週間間隔で2回接種します。

	予約開始日時	接種期間
小児第1期	3月19日(土) 8時30分から	1回目接種：3月28日(月)～4月17日(日) 2回目接種：4月18日(月)～5月8日(日)
小児第2期	4月30日(土) 8時30分から	1回目接種：5月9日(月)～5月29日(日) 2回目接種：5月30日(月)～6月19日(日)

3週間間隔で
2回接種します。※第3期以降は、
詳細が決まり次第
ご案内します。

予約方法

(手引きP2もご確認の上、ご予約ください)

小児接種については、ワクチンの種類や接種会場が12歳以上の方とは異なります。

インターネットで予約される際の注意点を市HP(小児接種について)に掲載しますので、ご確認ください。

※インターネットで予約する場合、ご自身での2回目の予約は不要です。1回目の予約をされた日から5日前後で2回目予約が登録されますので、マイページをご確認ください。

接種会場

○接種会場は、約100か所の個別医療機関及び集団接種会場となります。

5~11歳のワクチン接種が可能な医療機関は、市HP又は予約システムからご確認ください。

【第1期の集団接種会場】

小児用集団接種会場	所在地	1回目接種期間	開設曜日/受付時間
① ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ	中央区東阿弥陀寺町2	3月28日～4月15日	【月～金】16:00～19:15 【土・日】10:00～17:15
② 城南総合スポーツセンター	南区城南町舞原144-1	4月2日～4月17日	【土】14:00～17:15 【日】10:00～17:15
③ 植木健康福祉センターかがやき館	北区植木町岩野285-29		

※ホテル熊本ニュースカイ会場は、4/8(金)、4/9(土)は開設しません。※第2期の集団接種会場については、市HPをご確認ください。

ご注意

① 小児用ワクチンは1回目接種時に5~11歳の方に接種いただけます。

・年齢の考え方として、誕生日の前日(24時)に1歳年をとると考える所以、「5~11歳の方」は5歳の誕生日の前日から12歳の誕生日の前々日までの方が該当します。

・1回目接種日前に12歳になる方は、12歳以上用のワクチン接種をお願いします(接種券、予診票は共通です)。

・1回目接種と2回目接種の間に12歳になる方は、2回目接種も小児用ワクチンを接種していただけます。

※接種券は、3月10日時点で5~11歳の方に一斉に送付しています。3月11日以降に5歳になられる方には、随時送付いたします。

② ワクチン接種のために幼稚園や小学校を休むときは、欠席とならない場合があります。

通学先へお問い合わせください。(熊本市立の幼稚園・小学校は欠席とはなりません)。

熊本市HP(小児の接種について)

予約受付スケジュールや接種会場、予約方法のポイント、【熊本市 新型コロナワクチン 小児 検索】
国からの通知などを掲載します。がいこくじん
外国人の方へわからないことがあつたら、【熊本市(くまもとし)新型(しんがた)コロナワクチンコールセンター】へ電話(でんわ)してください。
日本語、English、中文、한국어、Tiếng Việt、Tagalog で話(はな)せます。 096-300-5577(8:30～19:00)

5歳から11歳の方も、新型コロナワクチンを受けられるようになりました。
国内の新型コロナ感染者全体に占める子どもの割合は増えています。
この説明書を読んで、ワクチンを受けるか、お子様と一緒にご検討ください。

◎使用するワクチン

ファイザー社の5~11歳用のワクチンを使用します。子ども用のワクチンです(※)。
通常、3週間の間隔をあけて、合計2回接種します。
(※) ファイザー社の12歳以上とのものに比べ、有効成分が1/3になっています。

◎接種の対象

- 5歳から11歳の方
- 特に、慢性呼吸器疾患、先天性心疾患など、重症化リスクの高い基礎疾患(※)を有するお子様は接種をおすすめしています。接種にあたっては、あらかじめかかりつけ医などとよく相談してください。
- (※) 日本小児科学会では、新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高い疾患の一覧等を公表しています。
日本小児科学会「新型コロナウイルス関連情報」

URL : https://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content_id=333



新型コロナワクチンの効果

Q. 新型コロナワクチンは、どんな効果がありますか？

A. 新型コロナワクチンを受けることで、新型コロナに感染しても症状が出にくくなります。

ワクチンを受けると、体の中で新型コロナと戦う仕組み(免疫)ができます。ウイルスが体に入ってきた時に、すぐ戦える準備ができますので、新型コロナの症状が出にくくなります。5~11歳における2回接種後7日以降の発症予防効果は、90.7%と報告されています(※)。

(※) オミクロン株が出現する前のデータです。

出典:特例承認に係る報告書より

新型コロナワクチンの安全性

Q. 子どもが新型コロナワクチンを受けた後は、どんな症状が出ますか？

A. 注射した部分の痛みが一番多く現れます。

ワクチンを受けた後、数日以内に現れる症状は、注射した部分の痛みが一番多く、1回目で74%、2回目で71%でした。注射を受けたすぐ後よりも、受けた日の夜や次の日に痛みを感じる人が多いです。疲れた感じや発熱などは、1回目よりも2回目の後の方が多く現れ、38°C以上の発熱は1回目で2.5%、2回目で6.5%でした。ワクチンを受けた後の症状は、ほとんどが軽度または中等度であり、現時点で得られている情報からは、安全性に重大な懸念は認められないと判断されています。

■ 数日以内に起こることがある症状

症状が出た人の割合	症 状
50%以上	注射した部分の痛み、疲れた感じ
10~50%	頭痛、注射した部分の赤み・はれ、筋肉痛、寒気
1~10%	下痢、発熱、関節痛、嘔吐

出典:特例承認に係る報告書より

Q. 若い男子ほど接種後に心筋炎を発症しやすいと聞きますが、子どもはどうでしょうか？

A. 米国では、12~17歳男子に比べ5~11歳男子の方が、心筋炎が報告される割合が低いとされています。

ごくまれですが、海外では子どもでも軽症の心筋炎を発症した例が報告されています。

米国では、新型コロナワクチン接種後の心筋炎の報告率は、5~11歳の男子の方が12~15歳や16~17歳の男子よりも低いとされています。

ワクチン接種後4日程度の間にお子様に胸の痛み、動悸、息切れ、むくみなどの症状がみられた場合は、速やかに医療機関を受診して、ワクチンを受けたことを伝えてください。

なお、心筋炎と診断された場合は、一般的には入院が必要となりますが、多くは安静によって自然回復します。

出典: 2022.1.5 ACIP Meeting

落水資料B

新型コロナワクチンを受けるには

◎ お子様のワクチン接種には、保護者の方の同意と立ち合いが必要です。

ワクチンを受ける際には、感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について、正しい知識を持っていただいた上で、保護者の方の意思に基づいて接種をご判断いただきますようお願いします。保護者の方の同意なく、接種が行われることはありません。
周りの方に接種を強制したり、接種していない人に対して差別的な対応をすることはあってはなりません。



◎ ワクチン接種当日は可能な限り母子健康手帳をご持参ください。

子どものワクチン接種では、接種履歴は母子健康手帳で管理しているため、接種当日には可能な限り母子健康手帳をご持参ください。

その他、このお知らせが入っていた封筒の中身一式、本人確認書類(マイナンバーカード、健診課険証等)をお持ちください。

◎ ワクチンについての疑問や不安があるときはかかりつけ医などにご相談ください。

新型コロナワクチンと他のワクチンとの接種間隔などについては、かかりつけ医などにご相談ください。同時または前後2週間は、麻酔、他のワクチンを受けることはできません。また、お子様に基礎疾患があるときなど、ワクチンについての疑問や不安があるときも、かかりつけ医などによくご相談ください。

ワクチンを受けた人もいれば、受けていない人もいます。ワクチンを受けた後も、今までのように、しっかりと手洗い・消毒、マスクなどの感染予防対策を続けましょう。



子どもに対する新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン 子ども 検索

ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。



その他の情報について

小児への新型コロナワクチン接種について審議された際の資料が掲載されています。ご参照ください。

厚労省 ワクチン分科会

検索



■第30回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会(令和4年2月10日) 『資料1 p12~40』

小児接種は、安心して接種していただけるよう、熊本市医師会および鹿本医師会と連携して実施しています。心配なことがある場合には、かかりつけ医にご相談ください。

《熊本市医師会・鹿本医師会コメント》

小児への新型コロナワクチン接種は、重症化リスクを軽減するなど12歳以上の健康な子どもへの接種と同様に意義があると考えています。一方で接種後の副反応についても考慮し、メリット、デメリットを本人と保護者等が十分話し合い、ご理解していただいたうえで、接種をご判断ください。心配な時は、かかりつけの医師や接種を行う医療機関にご相談ください。